

大学の世界展開力強化事業「日中韓トライアングル交流」  
キャンパス・アジア・パイロット・プログラム



**CAMPUS Asia**

2013 China-Korea-Japan  
CAMPUS Asia Exchange Program

Graduate School of International Studies (GSIS), Seoul National University  
School of International Studies (SIS), Peking University

**募 集 要 項**

- a.) ソウル大学校+北京大学 (2013 年冬学期+2014 年夏学期) 1 名枠  
b.) ソウル大学校 (2013 年冬学期) 4 名枠  
交換留学生を募集

公共政策大学院で行う CAMPUS Asia プログラムは、北京(BEIJING)、ソウル(SEOUL)、東京(TOKYO)の国立3大学を舞台にした東アジア公共政策・国際関係分野での英語による最高水準学位・交換プログラムです。

この取組は文部科学省「大学の世界展開力強化事業」に採択され、質の保証を伴った単位の相互認定や学位授与に至るプロセスを導入し、グローバルな人材育成を目的としています。東アジア地域の国際関係・公共政策に興味のある学生は、ぜひ下記の要領で申し込んでください。

	北京大学		ソウル大学校	
	<a href="http://www.ensis.pku.edu.cn/">http://www.ensis.pku.edu.cn/</a>		<a href="http://gsis.snu.ac.kr/">http://gsis.snu.ac.kr/</a>	
留学の形式	授業料相互免除による交換留学（留学先からの学位は授与しない）			
応募資格	①東京大学公共政策学教育部正規課程に在籍していること ②TOEFL スコア：iBT 90 以上が望ましい			
募集人数	1 名：ソウル大学校（2013 年冬学期）＋北京大学（2014 年夏学期）  4 名：ソウル大学校（2013 年冬学期）			
応募締切	応募書類締切：2013 年 4 月 15 日（正午）			
協定校	ソウル大学校国際大学院および北京大学国際関係学院			
派遣期間と 留学の順序	冬学期		夏学期	
	A 1 名	ソウル大	2013 年 9 月～2013 年 12 月	北京大学 2014 年 2 月～2014 年 6 月
	B 4 名	ソウル大	2013 年 9 月～2013 年 12 月	N/A

応 募 書 類	① CAMPUS Asia 交換留学申請調書 ②TOEFL の成績証明書（写し可） ※過去 2 年以内に受験したものに限る ③公共政策大学院の成績証明書（新入生は学部 of 成績証明書）	
応募書類提出方法	上記応募書類の電子データを送付 → 東京大学大学院公共政策学教育部 国際企画チーム 629 号室（担当：矢嶋） Email：campusasia@pp.u-tokyo.ac.jp	
選 抜 方 法	公共政策大学院国際連携委員会による書類選考及び面接（予定）	
面 接 日 時	4 月 19 日（予定）	
東大からの推薦決定	2013 年 4 月 19 日～22 日	
授 業 開 始	2013 年 9 月（ソウル大学校）	2014 年 2 月（北京大学）
合格後提出書類	<p><b>GraSPP の推薦決定から、SNU の書類提出の締切まで時間がないことから、事前に下記の書類を用意されることをお勧めします。</b></p> <p>SNU Application Form, A statement of purpose, two letters of recommendation, official university transcript, a certificate of enrollment from the current university, copy of passport, two photographs, and TOEFL certificate copy</p> <p><b>SNU の書類提出締切：4 月 26 日</b></p> <p>詳細は、添付書類の SNU EX Guideline for Exchange Students Program 2013-14 をご覧ください。</p>	
奨 学 金 制 度	日本及び韓国・中国政府からの財政支援（基本的に日本国籍を有する学生対象）	
受けられる支援	<p><b>留学先大学での授業料不徴収：</b>          入学料および、授業料は東京大学に納め、北京大学、ソウル大学校へ支払う必要はありません。</p> <p><b>現地での滞在費の補助：</b>          [中国]1,700 人民元を月々支給＋寮費が無料          [韓国]90 万ウォンを月々支給（住居費込）</p> <p><b>航空運賃の補助：</b>          中国、韓国への渡航費用は、全額補助が受けられます。          ビザ代は個人負担となります。</p>	
経費（自己負担）	交通費、通信費、食費、交際費、教科書代、留学保険等の保険料など	
留学中の身分	東京大学においては「留学」、派遣先協定大学では「交換留学生」の身分	
留学中の授業料	留学期間中の授業料は東京大学にのみ納入	
単位認定・振替	帰国後に協定大学において履修した科目を東京大学において本人の申請により単位認定をすることが可能です。内容、授業時間、単位数等を東京大学の規則に則り認定の可否を審議しますので、すべての単位が認定されるわけではありません。修了要件を満たすためにしっかりとスケジュールを立て、取りたいクラスが決まった時点で東大での認定が可能かどうかよく確認するようにしてください（事前認定制度の利用を強く推奨します）。派遣確定後、自己の責任において履修計画を立ててください。	
大学の特色	<b>北京大学</b>	<b>ソウル大学校</b>
	1898 年に中国で初めての国立の総合大学として設立され、以来高等教育の代表的な教育機関として多くの政治学者や科学者を輩出してきました。国家重点大学のひとつであり、大学評価の世界的指標である The Times Higher Education による「世界大学ランキン	1946 年に韓国で初めての国立大学として設立されました。16 学部、1 大学院、6 専門大学院があります。大学評価の世界的指標である The Times Higher Education による「世界大学ランキング 2010-2011」ではアジアで 12 位、韓国で 3 位です。国際大学院

	<p>グ 2010-2011」ではアジアで 5 位、中国本土ではトップです。国際関係学院 (SIS) は、1966 年に設立されましたが、その母体となった Department of Political Science は 1960 年に設立されています。国際関係学院では、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE) と提携し、英語で行われる授業や LSE の教員による授業も提供しています。</p>	<p>(GSIS)は 1997 年に人文、社会科学、経営、法学の各部局が分野横断的な国際的研究の専門家を養成するために設立されました。</p>
ホームページ	<a href="http://www.ensis.pku.edu.cn/">http://www.ensis.pku.edu.cn/</a>	<a href="http://gsis.snu.ac.kr/">http://gsis.snu.ac.kr/</a>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空券は大学が手配し、これに係る経費を負担した場合に限り支給します。よって、学生が手配し、購入した航空券の運賃は支給することはできません。また、予測できない事態によるキャンセル料の発生対応に関しては、大学の裁量によるものとし、学生負担となることもあります。</li> <li>・留学保険には、各自の責任において必ず加入してください</li> <li>・外国人学生で参加希望の人は、申請前に相談に来てください。</li> <li>・外務相の海外安全ホームページを、最後まで熟読してから渡航してください。  韓国 <a href="http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=003#4">http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=003#4</a>  中国 <a href="http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=9">http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=9</a> </li> </ul>	